

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日開催された2つの金融政策決定会合は、いずれも予想通りの結果となった。FOMCではFF金利誘導目標を1.75-2%のレンジで据え置き。声明文では、「FF金利の目標レンジのさらなる漸進的な引き上げが、経済活動の持続的拡大、力強い労働市場環境、およびインフレ率が中期的に委員会の対称的な2%目標付近で推移することと合致すると見込まれる」との6月声明文にあった文言を踏襲するなど、漸進的な利上げ姿勢を維持する方針を示した。なお、トランプ大統領は先月、利上げについて「うれしくない」との発言を行ったが、マーケットの年内利上げ見通しに現状大きな変化はない。前回6月会合後に示した当局者の経済予測では、大半の当局者が年内の利上げ回数を3回あるいは4回と見込んでいることが明らかとなっており、年末までに追加で1回か2回の利上げが引き続き想定されている(今回の会合ではパウエル議長の記者会見は無し)。

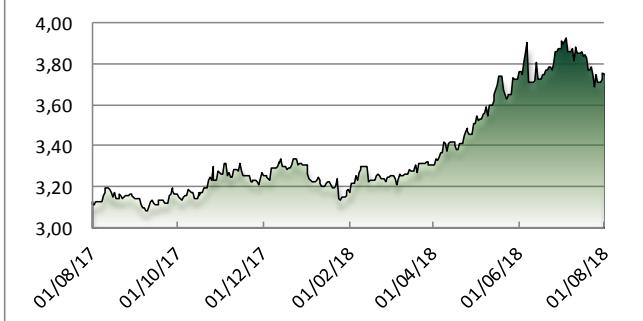
ブラジル中銀も昨日、政策金利を現状の6.5%で据え置いた。据え置きは3会合連続で、前回同様、今後の政策決定に関するガイダンス(フォワードガイダンス)は示されなかった。トラック運転手による大規模ストライキの影響も、従来の見方から変化無し。「ストライキによって停滞した経済活動が回復している兆しがある」とした他、インフレについては、「持続的な影響の有無を判断」、「上昇は一時的に留まる」としている。

マーケットデータ

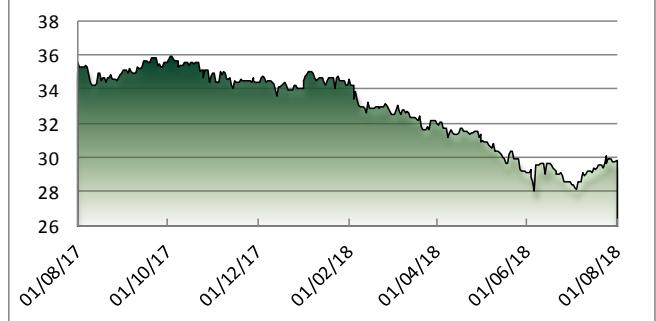
Indicator	Unit	7月31日	8月1日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値	
リアル	対ドル	BRL	3,7574	3,7503	-0,19%	-3,26%	3,1210	3,9672
	対円	JPY	29,78	29,79	0,03%	4,34%	35,13	27,63
	対ユーロ	BRL	4,3929	4,3730	-0,45%	-3,47%	3,8531	4,6831
円	対ドル	JPY	111,86	111,73	-0,12%	0,88%	104,56	113,39
	対ユーロ	JPY	130,79	130,27	-0,40%	0,70%	124,62	137,50
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	79.220	79.302	0,10%	8,99%	88.318	69.069	
CDS Brazil 5yrs	bps	214,40	215,53	0,53%	-20,23%	285,83	142,50	
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	11,18	11,29	0,98%	-3,30%	12,40	9,43	
DI Future Jan19 (金利先物)	%	6,62	6,62	0,00%	-3,07%	7,88	6,21	
3 Months US Dollar Libor	%	2,3486	2,3486	0,00%	0,55%	2,3691	1,6959	
CRB Index (国際商品指数)	Index	194,53	191,64	-1,49%	-4,36%	206,95	187,35	

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルリアルスポットチャート



リアル円スポットチャート



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。